

静岡県では大河ドラマの放送を契機に、令和3年度から令和5年度までの3か年にわたり、「ふしのくに静岡県」を基本コンセプトに歴史・文化資源を活用した誘客や周遊促進、消費喚起に取り組んでいます。伊豆・富士山地域には、源頼朝・北条氏はじめ武家社会の成立から終焉までに関する歴史・文化資源が多く存在します。本シンポジウムでは、当地に残る源頼朝・北条氏ゆかりの資源に改めて光を当て、地域の魅力を再認識するとともに、大河ドラマ放送終了後も地域の資源を活用した誘客・広域周遊の取組が定着して行われるよう、今後の歴史・文化資源活用のあり方について考えます。

[第1部] 基調講演

「北条義時とその時代

-伊豆・富士山地域との関わりを中心に-

鎌倉国宝館学芸員・青山学院大学非常勤講師

山本 みなみ 氏
やまもと みなみ

岡山県出身、平成元年生まれ。中世の政治史・女性史、とくに鎌倉幕府や北条氏を専門とする。京都大学大学院にて博士(人間・環境学)の学位を取得。著書に『北条義時』(小学館、令和4年)、『北条政子』(NHK出版、令和5年)。

[第3部] パネルディスカッション

「伊豆・富士山地域の歴史・文化資源に関連する地域の動き」

大泉寺

住職

こじま たけのぶ

小島 健布 氏

静岡県沼津市出身、昭和49年生まれ。平成22年宗教法人大泉寺住職拝命。平成28年「沼津法話カフェ」を立ち上げ、布教化と青年僧侶の話す場の拡充に努める。令和元年消しゴムはんこ御朱印を始める。令和2年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に大泉寺開基阿野全成が登場決定。そこから本格的に地元の地域活性化を考えた活動を開始する。観光協会と共同で御城印(興國寺等)や観光マップの作成、地元の歴史・文化に関する講演会や勉強会の開催、子供の禅の集い等、様々な活動を行っている。

酪農王国株式会社
執行役員 事業統括本部長

いとう よしかず

伊藤 嘉一 氏

静岡県三島市出身、昭和56年生まれ。平成27年酪農王国株式会社営業管理部企画課入社。平成28年同社観光事業担当として県外誘客事業に着手。平成30年函南町農泊推進協議会事務局長に就任。以降、農林水産省の農山漁村振興交付金や、観光庁の補助金等を活用し観光振興事業を実施。函南町の道の駅で販売している蛇口ヨーグルトやあみにょん焼き、下田市の廃校を活用した店舗開発、北條寺を活用した土産製作に携わる。

ながいすみ観光交流協会
事務局長

うじしま こうすけ

牛島 康祐 氏

静岡県熱海市出身、昭和33年生まれ。大学卒業後、電機メーカーとコンサルタント会社に勤務。培った経験を地域貢献に活かすため平成28年に『ながいすみ観光交流協会』に入会。平成31年に事務局長に就任。にぎわい創りと長泉ファンづくりを図る『ながいすみ重ね探し版画の旅』『長久保城御城印PJ』『ノベルウォーキング』等に携わる。小中高と支援学校で『身近な自慢探し』『探究学習』『防災を考えるWS』等の教育支援も行う。

申し込み方法はこれら

以下のいずれかの方法でお申し込みいただけます。

①右記のQRコードから申し込み



②下記申込用紙を
ご記入の上、ご郵送
またはFAXで申し込み

※お電話ではお申し込みを受け付けて
おりませんのでご注意ください。



[アクセス] 三島市民文化会館

●電車でお越しの方
[JR]JR東海道線
三島駅南口より徒歩3分
【伊豆箱根鉄道】
伊豆箱根鉄道駿豆線三島駅南口より
徒歩3分
●お車でお越しの方
文化会館には駐車スペースが
ございません。お近くの一般有料駐車場、
または公共交通機関をご利用下さい。

歴史・文化を活用した観光地域づくりシンポジウム

鎌倉殿・北条氏が生きた地 伊豆・富士山地域のこれから

お申し込み用紙

氏名	年齢	歳	ご住所 (都道府県・市区町村)
氏名	年齢	歳	ご住所 (都道府県・市区町村)
氏名	年齢	歳	ご住所 (都道府県・市区町村)
代表者 メールアドレス	宛先：株式会社 JTB 静岡支店 〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町 5-9 静岡フコク生命ビル 8F FAX:054-253-4135 担当：太田		
代表者 お電話番号			

※3名以上ご同行される場合は、コピーをして追加ご参加者様分をご記入ください。

※受付は定員に達次第終了となります。